

## 2018年度モニタリング環境調査分析機関報告データ

水質

2018年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査  
 調査媒体:水質(pg/L)  
 地方公共団体:川崎市  
 調査地点:川崎港京浜運河

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] 総PCB	860	※5	※14
[1-1] モノクロロビフェニル類	1.6	0.3	0.7
[1-2] ジクロロビフェニル類	38	1	3
[1-3] トリクロロビフェニル類	240	1	3
[1-4] テトラクロロビフェニル類	300	0.5	1.5
[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル (#77)	2.3	0.3	0.8
[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5-テトラクロロビフェニル (#81)	nd	0.2	0.6
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	190	0.3	0.8
[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル (#105)	9.0	0.3	0.7
[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5-ペンタクロロビフェニル (#114)	tr(0.5)	0.3	0.8
[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5-ペンタクロロビフェニル (#118)	33	0.05	0.13
[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5-ペンタクロロビフェニル (#123)	tr(0.5)	0.2	0.6
[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5-ペンタクロロビフェニル (#126)	tr(0.1)	0.1	0.3
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	76	0.3	0.8
[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5-ヘキサクロロビフェニル (#156)	1.5	0.1	0.3
[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#157)	tr(0.4)	0.2	0.6
[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#167)	0.9	0.2	0.5
[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#169)	nd	0.2	0.6
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	14	0.6	1.5
[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5-ヘプタクロロビフェニル (#170)	1.6	0.3	0.8
[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#180)	4.4	0.6	1.5
[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#189)	nd	0.5	1.3
[1-8] オクタクロロビフェニル類	2.0	0.3	0.8
[1-9] ノナクロロビフェニル類	nd	0.4	0.9
[1-10] デカクロロビフェニル	0.9	0.3	0.7
[2] HCB (ヘキサクロロベンゼン)	19	0.6	1.5
[9] トキサフェン類	nd	※24	※50
[9-1]Parlar-26	nd	2	4
[9-2]Parlar-50	nd	2	6
[9-3]Parlar-62	nd	20	40
[10]マイレックス	nd	0.3	0.7
[14] ポリブロモジフェニルエーテル類 (臭素数が4から10までのもの)	71	※19	※53
[14-1] テトラブロモジフェニルエーテル類	nd	5	13
[14-1-1] 2,2',4,4'-テトラブロモジフェニルエーテル (#47)	nd	5	13
[14-2] ペンタブロモジフェニルエーテル類	nd	3	9
[14-2-1] 2,2',4,4',5-ペンタブロモジフェニルエーテル (#99)	nd	2	6
[14-3] ヘキサブロモジフェニルエーテル類	nd	1	3
[14-3-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサブロモジフェニルエーテル (#153)	nd	1	2
[14-3-2] 2,2',4,4',5,6'-ヘキサブロモジフェニルエーテル (#154)	nd	1	3
[14-4] ヘプタブロモジフェニルエーテル類	nd	3	8
[14-4-1] 2,2',3,3',4,5',6-ヘプタブロモジフェニルエーテル(#175)及び[14-4-2] 2,2',3,4,4',5',6-ヘ	nd	3	8
[14-5] オクタブロモジフェニルエーテル類	tr(1)	1	3
[14-6] ノナブロモジフェニルエーテル類	6	2	6
[14-7] デカブロモジフェニルエーテル	64	4	11
[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS)	960	30	70
[16] ペルフルオロオクタナ酸 (PFOA)	1,900	30	70
[17] ペンタクロロベンゼン	20	0.5	1.3
[18] エンドスルファン類	nd	※50	※150
[18-1] α-エンドスルファン	nd	40	120
[18-2] β-エンドスルファン	nd	10	30
[20] 総ポリ塩化ナフタレン	110	※12	※35
[20-1] モノ塩化ナフタレン	nd	5	15
[20-2] ジ塩化ナフタレン	21	4	12
[20-3] トリ塩化ナフタレン	35	0.	1.5
[20-4] テトラ塩化ナフタレン	43	0.4	1.0
[20-5] ペンタ塩化ナフタレン	11	0.5	1.3
[20-6] ヘキサ塩化ナフタレン	3.3	0.4	0.9
[20-7] ヘプタ塩化ナフタレン	tr(0.8)	0.8	2.0
[20-8] オクタ塩化ナフタレン	nd	0.3	0.9
[22]ペンタクロロフェノールとその塩およびエステル類	400	※15	※40
[22-1]ペンタクロロフェノール	350	9	24
[22-2]ペンタクロロアニソール	48	6	16

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[23]短鎖塩素化パラフィン類	tr(4,000)	※4,000	※10,000
[23-1]塩素化デカン類	nd	400	1,000
[23-2]塩素化ウンデカン類	nd	800	2,000
[23-3]塩素化ドデカン類	tr(2,000)	1,000	3,000
[23-4]塩素化トリデカン類	tr(1,900)	1,500	4,500
[25]ペルフルオロヘキサンスルホン酸 (PFHxS)	370	50	120

(注1) 「nd」は不検出を意味する。

(注2) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注3) ※: 定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。